



いい店発見「Furukawaya」
 北区きらりとひかるものづくり顕彰
 北区インフォメーション
 おすすめビジネス書
 北区景況調査

新しい風

地域に根づいて 愛されるお店を目指して。

フランス料理古川屋 オーナーシェフ

古屋 耕平 さん



飛鳥山公園のモノレール「アスカルゴ」に乗ると、向かい側にフランス国旗とアルファベットで「Furukawaya」とある鉄紺色のロゴマークが見える。これが、今回紹介する「フランス料理古川屋」で

ある。お店の名前はかつて5代前のご先祖が経営していた旅館の屋号をいただいたとのことである。オーナーシェフの古屋耕平さんは、30才までに自分の店を持つという夢を実現するにあたり、熟慮して開業の地を北区にしたという。このエリアに本格的なフランス料理店をオープンすることで、「自分の住んでいる地域のイメージアップに貢献できれば…」との想いもあった



そっだ。

古屋さんが目指すのは伝統に磨かれたクラシックなフランス料理。朝、築地や静岡の市場から直送された旬の素材

**料理のすべてに
おもてなしの心を込めて。**

振り返る。それを努力と工夫でカバーするやりがいもあった。と当時を振り返る。

お店をオープンした当初は足りないものもあったが、それを努力と工夫でカバーするやりがいもあった。と当時を振り返る。



〒114-0002 北区王子1-2-2 第二幸栄ビル2階
 TEL 5974-0122 <http://www.furukawaya.jp/>
 営業時間:11:30~15:00 17:00~22:30 定休日:月曜日

(※1) 区内に住所及び事業所を有している等の要件を満たす場合にご利用いただける融資制度です。

語る一本気な古屋さんのフランス料理への探求心は尽きることはない。



250。

を使うって一番美味しい料理を提供する。そのため、メニューには今日の料理としか書かれていない。メニューはランチとディナーともにコース料理で、ゆっくり食事が楽しめる。さらに、もう一つ嬉しいのは、正統派のレストランなのに、子ども連れで来店できることだ。小さな時から本格的なレストラン体験をすることは将来きっと役立つはず、と古屋さんは信じ

落ち着いた雰囲気
 のフランス料理店がオープンしたのは2008年7月のことである。起業にあたっては、銀行から勧められた北区の特別融資起業家支援資金(※1)の制度を利用したことでスムーズにオープンすることができたそっだ。



知恵と経験と技術を生かして、ものづくりに取り組み成果を上げて いる中小企業や、優れた技能者・技術者を顕彰するのが北区の「きらりと光るものづくり顕彰」です。今年度は、「企業部門」より3社、「技人部門」より6名が選出され、平成23年2月4日に顕彰式が行われました。

平成22年度 北区きらりと光るものづくり顕彰

未来にジャンプアップ！北区をパワーアップする会社たち

受賞企業(者)決定



区長より表彰を受ける(株)JTR 岡村社長



受賞されたみなさん

きらめき企業部門

デザイナー、設計、製造まで一貫した多品種少量生産体制。20年動続の社員が多く在籍していること。さらに新たな成長分野にも積極的に取り組み、後継者育成にも取り組んでいるなど。同社のものづくり環境には高い安定感がある。

蛍光灯からLEDへ。省エネ&長寿命が評価されLED照明の導入が進んでいる。1951年創業の極光電気株式会社(以下、同社)は、様々な分野で必要とされる店舗用ランプ、蛍光ランプ、殺菌オゾンランプ、電球、冷陰極管から最新のLEDランプまで、多彩なランプを手がける専門メーカーである。2006年発売の室内照明用LEDランプ「e-prism」シリーズは、LEDを円柱状に組みLEDの光りの直進性と電球のような拡散性を併せ持ち、明るく柔らかな照明効果が得られる製品で、高級ホテルへの導入実績も豊富だ。

同社では高品質な明かりのニーズに応えるため高スペックなLEDを採用して色味を出し、ノイズの少ない独自の回路設計で、省電力と無段階調光等を実現している。さらにデザイン性も優れており、総合的な明かりの品質を重視する商業施設を中心に販売を増やしており、今後も成長が期待される。



LEDランプのe-prismシリーズ

高級ホテル向けLEDランプに強みを発揮するランプメーカー。

極光電気株式会社

代表者 岸町一丁目
従業員13名
大友隆男

きらめき技人部門

長年にわたり北区で活躍するものづくり一筋 25年以上の技能や技術に秀でた名人上手と、明日の北区を担う有望な若手の技能・技術者の情熱に、大きな拍手と励ましを贈ります。

矢口 昇 (有)シャポー・ジャパン 昭和町2丁目	「良い靴とは履き良い靴なり」をモットーに、生理学的に正しく女性の足に気持ちよくフィットする履き良い婦人靴を製造している。
高木 弘明 (有)タカギ美芸 赤羽台4丁目	貴金属製品などに精密な機械彫刻を施す技能を有している。平面彫刻機を自在に駆使して曲面に彫刻を施すなど、微細な装飾加工を得意とする。
本木 健 本木注射針製作所 中里3丁目	歯科用の注射針を製造している。患者さんが痛みを感じにくい極細注射針の製造に欠かせない中空細線材の加工に高い技能を持っている。
木暮 幸次 (株)博美堂 田端1丁目	教材として使われる掛軸や地図の表装を手がけている。難易度の高い4枚貼り大型地図の表装に腕を発揮する数少ない技能者である。
菅原 勇 ジャパンプラス(株) 東十条1丁目	立体ポスターの原型となるマスターを制作している。微細な装飾を施す手彫りマスターの技能が高く、客先から高い評価を得ている。
大久保 賢司 (株)ナガサ 北区豊島5丁目	難易度の高い金属の深絞り加工の技能者である。56年の経験を持ち極細な深絞りをこなす他、社内の若手育成にも力を注いでいる。

優れた企業にはきらりと光る人材がある。

きらめき企業部門

視覚障害者に多くの情報提供を可能にする点字プリンターは、1982年、株式会社ジェイ・ティー・アール(以下、同社)が日本で最初に開発したコンピュータ点字端末装置がその始まりである。

日本には点字プリンターを製造するメーカーが3社あるが、用途ごとに棲み分けられているため、同社の主な競合相手は、欧米メーカーとなっている。競合製品は世界マーケットを対象としているため量産志向で価格が安い。これを迎え撃つ同社製品は、動作精度と耐久性に優れており市場評価が高い。近年、視覚障害者への情報提供の手段として音声化技術が有望視されていたが、現状では点字のニーズが高く、同社の点字プリンターは、国の視覚障害者のリハビリ、職能開発機関や点字図書館、盲学校、社会福祉協議会に数多く納入されている。

現在、同社は厚生労働省の助成金を受け、視覚障害者向けの地図や各種のサイン用の制作機器としてグラフィックプリンター(点図)を開発中である。これは視覚障害者に対する新しい情報提供の道を拓き、LOQ(ライフォブクオリティ)を高める取り組みとして注目されており、視覚障害者のニーズや特質を知りつくしている同社の今後の発展に期待が高まっている。



日本初のコンピュータ点字端末装置

点字プリンターで、視覚障害者のニーズに応える。

株式会社 ジェイ・ティー・アール

浮間4丁目
代表者 岡村原正
従業員9名

きらめき企業部門

近年、国土交通省が「長期優良住宅の普及の促進に関する法律」を定めるなど、住宅や材木の性能評価が厳格化されている。その担い手となるのが株式会社エーティーイー(以下、同社)の販売する木材性能試験機である。加速度センサーで木材の固有周波を測定して、木材の曲げ強度を導き出す。同社の方式は精度が高く、試験機は全国木材検査・研究協会の登録認定装置となっている。

製材工場がJAS認定工場を取得するのに必要なこの機器で、同社はシェアトップと推定されている。

また、木材試験機の開発で身につけた技術力を活かして同社は、JASの認定マークを材木に印刷する産業用インクジェットプリンターや電炉メーカー向けの計量器の製作・販売も手がけている。

これらの開発では、制御装置に使用するICのカスタマイズやプリンターヘッドの機構や動作を制御する組み込みソフトも自社開発品である。競争力のある主力商品に依存することなく、新たな飛躍を目指す同社のものづくりは社長以下、社員10名の内、技術者8名という陣容で、今後はより市場規模の大きな機械工業の分野への進出を目指している。高い技術力を活かした新しいものづくりに注目したい。



段ボール箱に直接プリントできる Atajet384

新分野の開拓に積極的な木材性能試験機のトップメーカー。

株式会社 エーティーイー

滝野川7丁目
代表者 前田富士男
従業員10名

i 北区インフォメーション

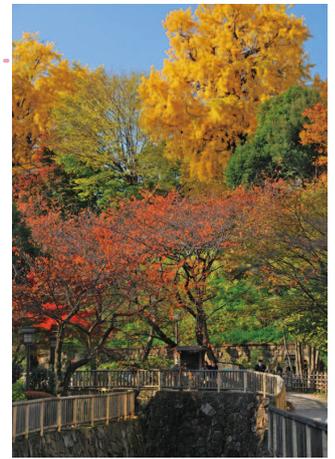
今年もさくら草の時期がやってきました!!

荒川土手から近く場所に、浮間ヶ原桜草圃場があります。圃場では桜が散り始めたころ、さくら草が見ごろを迎えます。

天気の良い日に、荒川土手を散歩しながら可憐に咲くさくら草を見に来てはいかがでしょう?! 圃場内の段飾りには、桜草保存会の方や近隣の小学校の児童が育てたさくら草が並びます。北区ならではの春の楽しみ方を味わってみてください!!

●浮間さくら草祭り

公開日時 4月9日(土)～24日(日)
午前9時～午後4時30分(最終日は午後3時まで)
入場無料
場所 浮間ヶ原桜草圃場
(北区浮間2-30都立浮間公園内)
JR 埼京線浮間舟渡駅下車徒歩5分
問い合わせ先 産業振興課産業振興係
TEL5390-1234



第1回北区観光写真コンクール

今年度より新たに開催となりました「観光写真コンクール」では、平成22年7～9月に作品を募集し、200点を超える作品のご応募をいただきました。その中から、審査会による選定を経て、北区長賞(上記画像)をはじめ各賞の受賞作品14点が決定いたしました。各受賞作品は、北区観光ホームページでご覧いただけます。

平成23年度も6月頃から募集のご案内をする予定です。

問い合わせ先 産業振興課観光振興担当 TEL5390-1234
北区観光ホームページ <http://www.city.kita.tokyo.jp/misc/kanko/>

おすすめビジネス書

インビジブル・エッジ その知財が勝敗を分ける

マーク・ブラキシル、ラルフ・エッカート著、村井章子訳/文藝春秋/1,800円(税別)

著者はいずれも知財ストラテジスト(企業秘密、商標、著作権、特許権等に関する戦略家)。本書では、知的財産を「見えない刃」「見えない競争優位」と位置づけビジネスの勝敗を分けるものだとして説く。著者はプリジストンのゴルフボール、ジレットのシェーバーなど具体的な例を挙げて、広く深く、また歴史的視点からも説明しており知財の仕組みがよくわかる。小企業が大企業を制するのは知財の使い次第。北区でも小さな企業が知財の分野で奮闘している。大きな可能性が秘められた分野だ。



働く君に贈る25の言葉

佐々木常夫著/WAVE出版/1,400円(税別)

著者は東レ経営研究所元社長。こうした語録はこれまで数多く出版されてきた。しかし自閉症の長男とつづの妻を抱えながら仕事と人生に真正面から取り組んできた著者の言葉には類書には見られない重みとリアリティが感じられる。新しい仕事へのチャレンジと家事の両立を図るなかで生み出された「最短距離で最大の成果を生み出す仕事術」などビジネスのノウハウも多いが、「運命を引き受け、人を愛しなさい」という締めくくりの言葉はビジネス書としては異色。最近のベストセラーだ。



障害者が輝く組織

高嶋健夫著/日本経済新聞出版社/1,600円(税別)

著者は障害者が利用しやすい製品・サービス等の普及を進める公益法人機関誌編集長。著者は障害者雇用を、多様性を重視した「ダイバーシティ経営」の一つと捉え、障害者を積極的に雇用している企業の例を紹介している。著者は、雇う側、雇われる側の双方から取材し、障害者を戦力化するための試行錯誤や葛藤を丹念に描く。経営環境の厳しい時代だが、障害者雇用は社会コストではなく、企業価値を高め社会や消費者からの信頼獲得の原動力となり得るといふ事実、一度目を向けてみたい。



北区立図書館ビジネス書貸出ランキング (2010/12/1～2011/1/31)

- 1 ファーストクラスに乗る人のシンプルな習慣
美月あきこ著/祥伝社
- 2 日本経済の真実
幸坊治郎著/幻冬舎
- 3 金持ち父さん貧乏父さん
ロバート・キヨサキ著/筑摩書房
- 4 起きていることはすべて正しい
勝間和代著/ダイヤモンド社
- 5 経済のことがよくわからないまま社会人になってしまった人へ
池上彰著/海竜社

北区景況調査

北区では、区内中小企業に対する「景況調査」を年4回実施しています。

調査時期 平成22年10月～12月



製造業



景況感は、非常に厳しい状況が続いている。全都との比較では2期連続で北区が下回った。売上額・収益は前期並みで推移したが、受注残はやや改善した。価格面では原材料価格がやや上昇し、販売価格は横ばいで推移した。借入難易度はやや悪化した、また設備投資をした企業はほぼ横ばいとなった。

小売業



景況感は、2期ぶりに改善したが、2期連続で北区が全都を下回った。売上額・収益はともに改善した。価格面では、仕入価格・販売価格がともに前期並みで推移しており、収益環境は依然として厳しい。借入難易度は3期ぶりに改善した。借り入れをした企業は前期並みとなった。設備投資をした企業はほぼ横ばいで推移した。

サービス業



景況感は、2期連続で北区が全都を下回った。売上額は前期並みで推移したが収益がやや悪化しており、厳しい状況が続いている。価格面では、材料価格は上昇した。料金価格の低下傾向は続いており、収益環境は依然として厳しい。借り入れ難易度は悪化した借入をした企業はやや減少した。

建設業



景況感は、水面下ながら4期連続で改善した。全都との比較では引き続き北区が上回っている。売上額・受注残・施工高・収益はともに大幅に改善した。価格面では材料価格は前期並みで推移したが、請負価格の下降幅は拡大した。借入難易度は大きく悪化した借り入れをした企業は大幅に増加した。設備投資をした企業は大きく減少した。